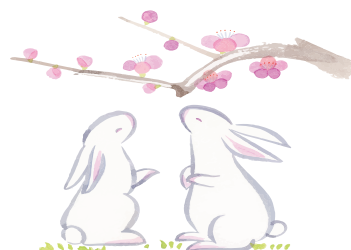


2023
WINTER



本年もよろしく
お願いいたします



理 念

地域に望まれる理想の医療を目指して

基本方針

1. 私たちは患者さんの立場にたち、安心して満足できる医療を提供します。
1. 私たちは患者さんに心から信頼される医療人を育成します。
1. 私たちは地域に密着した病院としての機能向上を図ります。

小粒でも大きな支え、続く安心



医療法人
(社)玄同会

小島病院



2023 年頭



あけまして
おめでとうございます。

病院長 小畠 廉平

2022年も新型コロナウイルス感染の勢いは収まらず、福山市内のコロナ病床をたびたび逼迫する事態になりました。当院にはコロナ病床はありませんが、内科外来で軽症の新型コロナウイルス感染症をはじめとした発熱患者さんの対応や、他院新型コロナ病床での治療後、リハビリや在宅復帰支援を目的とする転院を受け入れました。また新型コロナワクチンの接種も3・4・5回目の方を対象に実施しております。2023年も接種を希望される方へ十分な接種機会を提供できるよう努めて参ります。

昨年は、7月に県東部で初めて、前立腺肥大症の低侵襲治療「接触式レーザー前立腺蒸散術(CVP)」を導入しました。前立腺肥大症に対する当院での手術の選択肢として、前立腺切除術(TUR-P)に加え、CVPが加わったことで、患者さんのQOL向上につながっています。また、9月には電子カルテの更新を終えました。見た目には大きな変更はないのですが、さまざまな機能が強化されました。特にバーコードを用いた誤認防止機能(3点認証)や、インスリン管理機能を導入したことで、更なる医療安全の向上が図れるものと期待しております。

さて2023年は、私にとっては一つのマイルストーン(節目)だと思っております。ちょうど10年前の2013年4月に、私は福山に戻って参りました。このとき私は医師になってちょうど10年が経った年でした。つまり私が医師になった年は2003年、そしてその20年前の1983年に現理事長が福山に戻ってきており、「3」という数字は私の年表のなかに重要なマイルストーンを落としていると感じています。私が当院に戻った2013年からこれまでの10年を振り返ると、電子カルテの導入、地域包括ケア病床への転換、福山市二次救急輪番制への参加、院長就任、診療体制の充実など、変化し続けた10年でした。数年前、私とある講演会に参加して学んだことで「現状維持は即脱落」という言葉があります。これは常に時代に即した変化をし、今まではうまくいっていたからといって変わらなければ表舞台から消え去っていくということです。2023年から始まる次の10年も、地域のかかりつけ医としてよりよい医療・介護サービスを提供し、地域が必要とする機能・役割を十分に果たすことができるよう変化と努力を続けていきたいと考えています。

本年も何卒よろしくお願い申し上げます。

のごあいさつ

新年 おめでとうございます。

看護部長 佐野 京子



新型コロナウイルスは独自の変異を繰り返し、様々な変異株が発生し、一向に収まる気配はありません。地域の皆さまにおかれましては、日々感染拡大防止にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスへの対応と社会経済活動を維持するWithコロナ(新型コロナウイルスとの併存)に向け、新たに進んでいくことが求められました。その中で、一人ひとりが、「自分が感染しない」「他の人に感染させない」「感染を広げない」を常に意識して行動していくことが重要でした。当院では、院内感染対策委員会を再三開催することで、質問・検討事項に対して速やかに回答し、全職員への周知と意識統一を図ってきました。今後も院内クラスターを発生させないよう、引き続き感染対策を講じて参ります。

コロナ禍においては、職員の家庭内感染は避けようがなく、そのための人手不足で現場は幾度となく窮する状態に陥っています。しかし当院の地域での役割を考え、ベッドの稼働を縮小することなく業務を継続しています。お互いさまの

精神で助け合い・協力しあい、職員はとにかく頑張っています。地域の皆さまを笑顔で幸福にするためには、まず職員が笑顔で幸福でなければ出来ないと思っております。働き続けられる職場環境づくりと教育体制の充実を目指します。

また昨今、医師の働き方改革を進めるためのタスク・シフト/シェアの検討や取り組みが推進されています。タスク・シフト/シェアとは、「従来、ある職種が担っていた業務を他の職種に移管したり、他職種と共同で担うこと」という意味で使用されています。当院でも看護師がその専門性をさらに発揮し、より質の高い医療を提供できるように取り組んでまいります。

今年の干支である癸卯(みずのとう)は、「これまでの努力が花開き、実り始めること」といった縁起のよさを表しています。看護部の理念「地域に望まれる最良の看護を目指して」を軸に、取り組みを発展させ、看護部の土台を強固なものに築き上げたいと考えます。

本年が皆さまにとって良い年でありますよう、心よりお祈り申し上げます。

●診察時間

	午 前	午 後
診療時間	9:00 ~ 12:00	16:30 ~ 18:00 (眼科のみ) ●火曜日～金曜日 15:00 ~ 18:00 ●土曜日 13:00 ~ 15:00
受付時間	8:15 ~ 11:30	～ 17:30 (眼科のみ) ●火曜日～金曜日 ～ 17:30 ●土曜日 13:00 ~ 15:00

※予約の方は予約時間に従い、受付をお願いします。
※泌尿器科は手術の都合で外来診療受付時間に変更になることがあります。

●診療科目

内科・脳神経内科・循環器内科・消化器内科・呼吸器内科・糖尿病内科
泌尿器科・眼科・リハビリテーション科

●外来診療担当表

2023年1月1日現在

曜日 科目		月		火		水		木		金		土	
		午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
内 科	1診	理事長	石川	石川	石川	土井 (糖)	石川	石川	船石 (呼)	野中 (神)	野中 (神)	理事長	田村 (消)
	2診	土井 (糖)		原	原	西原(循)※2	原	松原 (消)	磯辺※1 (糖)	松原 (消)	原	原	
						院長							
	3診	院長	院長	伊藤※1 (糖)		院長	船石※3 (呼)	船石 (呼)		院長		吉田/ 院長/石川	※4
内視鏡診察室(予約)		原		山下				松原		松原		田村	
泌尿器科	1 診	大口	大口	大口		大口		大口		山中	山中	大口	
	2 診	宮本		宮本		宮本	宮本	後藤	後藤	宮本		宮本	
眼 科				瀧川	瀧川	瀧川	瀧川	瀧川	瀧川	瀧川	瀧川	瀧川	瀧川

※1 9:00～15:00までの診療となります。
※2 15:30～16:30までの診療となります。
※3 15:00～17:30までの診療となります。
※4 第1・3土曜日は、吉田医師
第2・5土曜日は、院長
第4土曜日は、石川医師

予約制による内視鏡他の検査外来／月・火・木・金・土

●外来担当医

脳神経内科	小島 敬太郎 (理事長)	消化器内科	原 睦展 (診療部長)	糖尿病内科	土井 綾乃	泌 尿 器 科	大口 泰助 (副院長)
	石川 賢一		松原 由佳		磯辺 隼人		宮本 克利
	野中 恵		山下 由美子		伊藤 駿		後藤 景介
循環器内科	小島 廉平 (院長)	呼吸器内科	田村 陽介				山中 亮憲
	吉田 賢司		船石 邦彦			眼 科	
	西原 大裕						瀧川 泰 (部長)

学会などへ出席のため、休診または担当医が変更になることがあります。診療予約変更は午後から電話等でご連絡ください。

●休診日

- 日曜日・祝日 (全科)
- 火・土曜日午後 (泌尿器科)
- 月曜日 (眼科)

●面会時間

- 平日 / 13:00～19:00
- 日・祝日 / 10:00～19:00

※コロナ禍のため、現在中止しています。

こばたけ びょういん

医療法人
(社)玄同会

小島病院

〒720-1142 広島県福山市駅家町上山守203

TEL (084) 976-1351(代)

FAX (084) 976-6309

<https://kobatake.or.jp>

